



はなさとより

第 149 号 29・6・1
TEL 35-5500

祝 100歳

利用者さんの「丸岡との」さんは、四月二十日に満100歳を迎えられました。誕生祝いには、ひ孫さん直筆のメッセージが添えられたケーキと花束が贈られ涙されたそうです。

ひ孫さんは八人、玄孫さんが八月に誕生されるのを心待ちにしてみえます。居室で休むより居間で皆さんの顔を見て、声を聞くことを好まれます。また、四月十九日デイケアご利用の際には、他の利用者さんによる「めでた」のご唱和があり、今までにない重厚な誕生会となりました。長寿の秘訣を聞いたところ「毎日三度の食事をしっかり食べよく寝る」と笑顔で語られました。上品に年齢を重ねられ健康長寿のお手本のような丸岡とのさんのご縁に感謝しています。



松倉中学校二年生福祉訪問

五月二十五日に松倉中二年生三十三名が福祉訪問されました。生徒さんは六グループに分れ、各階の利用者さんと共にレクリエーションを行い、その後全員で合唱を披露されました。レクリエーションはグループ毎に双六やクイズなどアイデア一杯の手作りゲームを準備されており、とても新鮮でした。合唱は美しいハーモニーで素晴らしく感動的であり、利用者さんの表情も和らぎ有意義な時間と空間を楽しんでいたようです。

福祉訪問は社会勉強の一環としての取り組みですが「職員の苦労話を聞きたい」など関心の高さが伺えます。近い将来、看護・介護職を志す生徒さんが出現してくれることを期待したいものです。



「はなさとボランティアの会」の皆様へ感謝を込めて

老健はなさと前の駐車場の花壇は、春になると可愛いチューリップやパンジーでいっぱいになります。この花壇はボランティアの皆さんの御尽力のおかげで成り立っています。今回はボランティアの皆さんのご紹介をします。



平成二十九年度のメンバーは総勢二十七名（男性六名・女性二十一名）で、日赤OBの方々もいらっしやいます。活動内容は、花壇の年間管理、芝の手入れ、草取り、介護用コットン製作、喫茶の年間活動、傾聴ボランティアなどです。ボランティア活動の目的は、活動を通してふれあいの輪を広げ、楽しく暮らせる社会づくりに寄与することです。

皆様に感謝するとともに、私たちもやがてはボランティアができるように成長したいと思っております。今後ともよろしくお願い致します。

発行担当 一階デイ



日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

高山赤十字介護老人保健施設はなさと